

当資料は IBM・愛徳会 DX チャレンジの応募条件です。

ご参加基準

このプログラムにご賛同いただけます企業様はどなたでも当チャレンジにご応募いただけます。また IBM PartnerWorld のメンバーではない企業様も、IBM PartnerWorld プログラムに簡単にご参加のうえ、ご応募いただけます。 [PartnerWorldに参加する](#)

なお、全国大会に進出されるビジネス・パートナー様は、別途愛徳会の仮会員登録が必要となります。

IBM は、IBM PartnerWorld 契約または IBM ビジネス・パートナー契約を健全に遵守していないと判断したビジネス・パートナー様からのご応募をお断りする権利を有するものとします。

DX チャレンジへのご参加方法

ビジネス・パートナー様が当チャレンジにご参加いただくには、PartnerWorld 上の IBM・愛徳会 DX チャレンジご案内ページのガイドをご参照いただき、事務局へ応募ホームをお送りください。

ご応募により、ビジネス・パートナー様は、以下について同意するものとします。

1. 送信いただく内容には、貴社または第三者にとって機密情報となるような情報を記述しないようお願いいたします。
2. 知的財産：IBM・愛徳会 DX チャレンジに関してビジネス・パートナー様から提供されるすべての情報は、いかなるものであれ、機密保持および専有情報の対象ではないと IBM によってみなされます。ビジネス・パートナー様は、IBM に事前の書面による同意を得ることなく、自社または第三者の機密または専有情報を開示しないものとします。疑義を避けるため、IBM は、本プログラムのすべての側面（プログラムの使用、その他ビジネス・パートナー様から提供された情報を含みます。）に関連して、ビジネス・パートナー様にいかなる責任も負わないものとします。
3. IBM または愛徳会は、両者、またはそれぞれの判断で当チャレンジを終了することができ、事前にお断りなく、各種手続き、基準および受賞のアワード内容（またはそのいずれか）の全体または一部を変更または停止する権利を留保します。IBM または愛徳会 が当チャレンジを終了した場合、ならびに各種手続き、基準および受賞のアワード内容の変更または停止した場合も、いかなる責任も負わないものとします。
4. 当チャレンジのコンテンツを登録したり入力したりすることにより、ビジネス・パートナー様は、IBM およびその子会社、業務委託企業、エージェントならびに業務委託先に対し、当チャレンジを促進することを目的として、ビジネス・パートナー様の社名およびビジネス・パートナー様が提供する自社に関する情報を、IBM 社内外の Web サイト(含む、愛徳会)、当チャレンジにおけるコンテンツ内での使用、表示、コピー、配布するための使用許諾を付与します。

IBM または愛徳会 は、スポンサーのロゴを受け取った場合、スポンサーが提供済みの商標ガイドラインを合理的

当資料は IBM・愛徳会 DX チャレンジの応募条件です。

に遵守するものとします。ビジネス・パートナー様が自社の情報をこのように使用されたくない場合は、dxdojo@jp.ibm.com 宛に「IBM・愛徳会 DX チャレンジに関するオプトアウト」という件名の E メールを送信することにより、IBM 及び愛徳会に使用許諾拒否を通知するものとします。その場合、IBM 及び愛徳会は、ビジネス・パートナー様のご応募は当チャレンジへの参加資格がないと判断する可能性があります。

5. IBM または愛徳会はその裁量で、チャレンジののいかなる期限も、いつでも延長することができます。
6. IBM の規定するところの政府関連機関の方は DX チャレンジの賞等のアワードを受賞いただけない場合があります。

ご不明な点やご質問は、dxdojo@jp.ibm.com にお問い合わせください。お問い合わせの際はメール表題に“【DX チャレンジ】”と記載ください。

各フェーズでの条件

Round 1: Idea フェーズ

1. 参加企業、団体様は、ご案内サイトに掲載されているテンプレートを使用してアイデアシートをご応募ください。ご応募されたアイデアシートは、ビジネス・パートナー様に返却されませんのでご了承ください。
2. アイデアシートは、すでに開発済みのソリューションをご応募することができます。ただし、過去に IBM の Beacon Award または Watson Build Challenge、DX チャレンジ 2019 で受賞されたソリューションは、対象外です。
3. ご応募に対する会社側の同意を示すものとして、参加企業、団体様の会社の正式な代表者の名前と肩書を示していただく必要があります。
4. ご応募いただいた後に内容を変更することはできません。規定の提出期限までに正式提出（submit）されなかった応募は、例外なく審査対象とはなりません。
5. 正しい手順でなく提出された場合や内容が不完全な場合は、審査対象になりません。IBM または愛徳会は、不適切に提出された場合や内容が不完全な場合にパートナー様に通知することができますが、その義務はありません。
6. アイデアシートは、IBM と愛徳会が選定する審査委員会により評価されるものとします。ここで最終選考企業が選定され、Round 2「Build」に進みます。Round 1 の審査は、提出後二週間以内に予選を通過されたビジネス・パートナー様には結果が通知されます。

当資料は IBM・愛徳会 DX チャレンジの応募条件です。

Round 2: Build フェーズ

1. 当 Round において、ビジネス・パートナー様は、Round 1 で説明したソリューションのワーキング(稼働する)・プロトタイプを構築します。
2. Round 2 に選ばれた場合、ビジネス・パートナー様はワーキング・プロトタイプの具体的な基準および審査に向けた IBM への提出方法が通知されます。ご応募いただいた後に内容を変更することはできません。ご応募されたプロトタイプは、ビジネス・パートナー様に返却されないものとします。
3. プロトタイプの提出期限である 2020 年 11 月 13 日午後 5 時 までに提出されなかった応募は、例外なく審査対象とはなりません。
4. Build フェーズの審査は 2020 年 12 月に開催される地区大会と 2021 年 1 月に開催される全国大会である Round 3 にて実施されます。プロトタイプは、IBM 及び愛徳会が選定する審査委員会により評価されるものとします。ワーキング (稼働する) プロトタイプのみが審査対象となります。ビデオによるエントリーは、審査対象にはなりません。

Round 3: Complete フェーズ

1. 当 Round において、ビジネス・パートナー様は、IBM 及び愛徳会、共催パートナーが選定する審査員に対してプレゼンテーションをしていただきます。各地区大会で選ばれた最優秀賞と、参加が多い地区については特別賞のビジネス・パートナー様が全国大会に進出いただけます。地方大会の開催地と日時、全国大会の場所と日時につきましては、Round 2 の開始までに発表されるものとします。
2. Round 3 に選ばれた各最終選考企業は、代表者 2 名を出場させることができ、デモンストレーションもしくはプレゼンテーションまたはその両方を実施することができます。
3. ビジネス・パートナー様は、最終 Round の開催地までの往復交通費、その他発生する費用について責任を有するものとします。
4. 正しい手順でなく提出された場合や内容が不完全な場合は、審査対象になりません。
5. 当チャレンジの全国大会では、優秀な結果のビジネス・パートナー様を表彰いたします。各賞の詳細および特典詳細については Round 2 の開始までに発表されるものとします。
6. IBM 及び愛徳会、共催パートナーは、両者またはそれぞれの判断で事前のお断りなく、アワードの内容を同様の価値および適用範囲に差し替える権利を留保します。

当資料は IBM・愛徳会 DX チャレンジの応募条件です。

特記事項

新型コロナウイルスの影響が長期におよぶ場合、この先当該コンテストが全部もしくは一部が継続できない可能性がございます。コンテストの継続、中止につきましては主催者側の一存で決めさせていただきます。また、コンテストの開催方法についても見直しを実施させていただく場合があることをご承知願います。